

## 令和元年度計画護衛艦4番艦 引渡式 艦名「みくま」

令和5年3月7日（火）、長崎造船所（三菱重工業（株））において自衛艦旗を授与された護衛艦「みくま」が、初代艦長藤井信樹2等海佐の指揮の下、配備先である佐世保に向け出港しました。

同艦は、「もがみ」、「くまの」、「のしろ」に続く「もがみ」型護衛艦の4番艦であり、基準排水量3,900トン、全長132.5メートル、最大幅16メートル、深さ9m、最大速力30ノット以上の最新鋭の護衛艦です。

なお、同艦は、令和元年度に計画され、令和2年7月に起工、令和3年12月に進水、ぎ装工事（各種機器等の搭載）と20回を超える海上公試を経て、今般就役しましたが、この間、九州防衛局長崎防衛支局は、建造工事の監督及び検査を担当し、同艦の完成に深く関わりました。



▲引渡書・受領書授受



▲自衛艦旗授与



▲自衛艦旗掲揚



▲出港する護衛艦「みくま」